

女性部通信

2015.4

こんにちは
日ごとに暖かさが感じられるようになりました
春は体ものびのび、新しいことを始める季節ですね。



2月27日

第66回定期総会

出席者41名(フレミズ5 女性部19 喜楽会17)、委任状58名 計99名の方の参加の下、各活動についての報告と、審議がされました。今年もJAからの沢山の助成金を活用しながら有意義な活動になるよう取り組んでいきます。

活動報告

3月19日

支部長会議(14名)

1月の部会の意見を踏まえて、今年度の行事について検討しました。お陰様で今年度の行事内容はほぼ決めることができました。今後は内容について事務局とさらに細かく検討していきます。

女性部 一泊研修 札幌・小樽方面 6月10日～11日

昨年オープンした赤レンガの鶴雅ビュッフェでランチを食べて
劇団四季ミュージカル「キャッツ」を見てきましょう！

夜は朝里の温泉でゆっくりのんびり、翌日は小樽で物作り体験、恵庭の直売所に立ち寄ります。

恵庭市は「花の街・鹿追町」のモデルになった所です
綺麗な街並みを見られたらいいですね。

ヘルパーを申し込む関係で早くに取り纏めはしましたが、ヘルパーがいない方は、今からでも申し込みできます！事務局までお問い合わせください。



輝くセリ

身元所で「おずまちゃん」と立ち上げた
鈴木由加さん。
結婚を機に農業に従事し、自分
自身は「でめんふん」と同じように思えた時
「自分の立ち位置が欲しい」という思いに
突き動かされ、色々と勉強し、知識を
身に付けてきたという。
そんな中、規格外の野菜を冷凍総菜や
乾燥野菜として商品化した。
印象的だった言葉は「つぼみを着て泥だらけの
私でも「ステキ!」と喜んでくれる仲間
のおかげで、ありのままいられる。この仲間は
たくさん刺激をくれる。私の応援団!」
ひとりでは何もできなくても、仲間と助け合
い、楽しみながら、薄くかかれば輝く女性こそ

家の光より

ふきのとう



雪解けを待たずに顔を出す春の使者。
一番早くでてくる山菜です。独特の香りとほろ苦さが春の息吹を感じさせます。「春の皿には苦味を盛れ」と言います。冬の間にとまった脂肪を流し、味覚を刺激して気分を引き締めて一年の活動をスタートさせます。冬眠から目覚めた熊は最初にフキノトウを食べるとか???

今後の行事

4月9日 19:30～

JA常勤理事との懇談会(海老金)

